

生活介護 30名 日中一時 10名

意思決定支援の確立

日中活動において、昨年度より、毎日の活動を自ら選択できるシステムを導入しました。1年かけて定着し、帰りの会では利用者が積極的に次の日の活動を選ぶ姿が見られるようになりました。また、次の日や休み明けにホワイトボードを見て、「私はどこを選んだかな?」と自分の配置を確認したり、「誰がお休みかな?」と確認したり、「見える化」効果も発揮されています。引き続き、見通しのもてる日課作りに努めていきます。



社会参加への第一歩



いっしょにませ



今年度、新たな販売ルートの開拓を実現できたことは、とても大きな成果となりました。オシャレなマルシェでの出店を夢見て、利用者と共に営業活動を行い、オーナーから快く承諾を頂きました。3月30日小山市「OLEA」にて初めての出店が叶い、小物・野菜共に大盛況でした!!

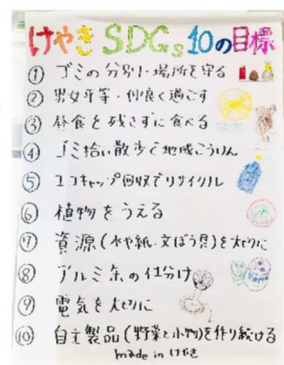
新商品の「おむすびーず」は爆発的ヒット商品となり、売れ行き好調です。おむすびーずの勢いにより、利用者・職員のモチベーションも上昇気流に乗っています。

SDGsの取り組み

「SDGsについて学ぼう!」と題して、利用者参加型の勉強会を開きました。SDGsの動画を見て学んだ後、けやきの家として出来るSDGsは何があるのか?グループワークを行い、みんなで話し合いました。

そして、けやきの家で持続可能な10個の目標が完成!!この目標をもとに、毎月1回「リサイクルの日」を設け、ゴミ拾い散歩(長距離・短距離)・アルミ缶の仕分け・ペットボトルのラベル剥がし、エコキャップの回収など。SDGsに関する取り組みがスタートしました!

継続を力に、みんなで暮らしやすい世の中にしていきたいと思えます。まずは、自分たちの出来ることから☆☆☆



SDGs



次年度に向けて

- ◆ 曲ヶ島エリアにおける「つながるサービス」の強化を目指します。曲ヶ島エリアの事業所との連携を図り、日中活動の模索、検討、実践を行います。活動の幅を広げ、選択肢を増やすことで、利用者一人ひとりに合ったサービスの提供に繋がります。また、生活介護の事業所として、様々な障害特性やニーズを抱える利用者の受入も進めていきます。
- ◆ 利用者の社会参加として、出店場所の更なる開拓を利用者と共に行います。曲ヶ島エリアでのけやきの家独自の販売機会を設け、利用者の出店練習の場を作るなど、1人1人が主役になれる機会を提供します。「社会参加」をけやきの家の魅力(強み)の1つに掲げていきます。